

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじん きょうとふいるはーもにーしつないがっそうだん		
制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長 田中美幸		
制作団体所在地	〒604-8135		
	京都市中京区東洞院通三条下る 三文字町200番地ミックナカムラ303号室		
電話番号	075-212-8275	FAX番号	075-212-8277
ふりがな	きょうとふいるはーもにーしつないがっそうだん		
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団		
代表者職・氏名	理事長 田中美幸		
公演団体所在地	〒604-8135		
	京都市中京区東洞院通三条下る 三文字町200番地ミックナカムラ303号室		
制作団体 設立年月	1972年5月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長: 田中美幸 副理事長: 内田双喜、西田二郎 理事: 木村守、深尾昌峰、小林明、 内田義行、増永理彦	[団体構成員] 演奏者14人、事務局5人 [加入条件] 採用オーディション等による ミュージックパートナー: 柳澤寿男	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	田中美幸 篠崎めぐみ 小林明
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	内田双喜

制作団体沿革	1972年5月 京都フィルハーモニー室内合奏団 創立。 1979年8月 有限会社 京都フィルハーモニー室内合奏団 成立。 1990年度 藤堂音楽賞受賞。 2000年1月 特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団 認証。 2002年10月 イタリアツアーで好評を博す。 2002年度 京都新聞大賞文化学術賞受賞。 2006年～ 社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。 2012年5月 創立40年を迎える。 2014年4月～2019年9月30日 音楽監督に齊藤一郎を迎えた。 2015年度 第3回ウィーンフィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞 2016年度 佐川吉男音楽賞奨励賞受賞。 2017年5月 創立45周年を迎える。 2020年4月 ミュージックパートナーに柳澤寿男を迎えた。 2020年6月 コロナ禍に置ける我が国で初の緊急事態宣言(2020年4月初旬)の後、 オーケストラ連盟傘下の演奏団体の中でいち早く観客を入れての定期演奏会を 同年6月13日に実施した。 2022年5月 創立50年を迎える。			
学校等における 公演実績	1972年創立以来、小学校公演延べ3000校以上、約200万人の児童・生徒が鑑賞。 2003年度から毎年年3回、京都コンサートホールでファミリーコンサートを主催 19年間、佐賀県唐津市肥前町で「早春コンサート」を継続実施(毎年2月)。 関西公共ホールにて0歳児からのコンサートを毎年、多数実施。 京都府内および京都市内小学校で多数公演。 2014年伊丹市立小学校全校を巡回公演(17校)。 2012年、2014年、鳥取県内小学校にて巡回公演(10校)。 2012年度より毎年京都府「次世代文化継承・発展」事業に参加。 2014年2016年2018年福井県全県小学生音楽鑑賞会実施。 (セントラル愛知交響楽団との合同演奏) 2018年度滋賀県栗東市全小学校音楽鑑賞会実施。 毎年京都府内3～4ヶ所の支援学校で鑑賞会を実施。 長岡京市、京都市で中学校吹奏楽部のクリニックを実施。 平成30年度文化庁戦略的芸術文化創造推進事業 「和歌山県、三重県地方の子どものための舞台芸術による地域交流の場づくりと巡回公演」 令和2年度 子供のための文化芸術体験機会の創出事業(11校15公演)			
特別支援学校に おける公演実績	毎年、 中丹支援学校、丹波支援学校、八幡支援学校、向日が丘支援学校、城陽支援学校 (いずれも京都府立)にて公演およびワークショップを実施。 文化庁巡回公演でも各地支援学校で演奏。			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	https://www.kodomogeijutsu.go.jp/video/musics/i99.html	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:		
		PW:		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団】

対象	-	小学生(低学年)	○	中学生
	-	小学生(中学年)		
	-	小学生(高学年)		
企画名	夢いっぱいコンサート			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	■歌劇「ウィリアム・テル」序曲より スイス軍の行進／ロッシーニ(3分) ■楽器紹介(10分) (ヴァイオリン協奏曲集「四季」より「春」第1楽章／ヴィヴァルディほか、各セクションでのアンサンブル演奏あり) ■オペラ「カルメン」より ハバネラ(歌)／ビゼー(3分) ■交響曲第9番「新世界より」より 第4楽章／ドヴォルザーク(12分) ～休憩(15分)～ ■【ご希望の合唱曲でオーケストラと共演しよう!】(4分) ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】(4分) ■ポストホルン・ギャロップ／ケーニツヒ(4分) ■シンコペーテッド・クロック／アンダーソン(3分) ■アメイジング・グレイス／讃美歌(4分) ■バレエ組曲「恋は魔術師」より 火祭りの踊り／ファリャ(5分) ■(アンコール)ラデツキー行進曲／J.シュトラウスⅠ(2分) ■コンサート後、質問コーナー(コロナが終息した際には御希望により弦楽器体験も可能) 公演時間(コンサート:休憩を含み90分+質問コーナー10分)			
著作権	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況
演目概要	■ウィリアム・テル序曲より「スイス軍の行進」／ロッシーニ スイスの英雄ウィリアム・テルは悪代官に捕まるが、息子の頭の上のリングを見事矢で打ち抜き、身の潔白を計る物語です。この「スイス軍の行進」は特に有名で、コマーシャルなどにもよく使われています。 ■楽器紹介 オーケストラの中のたくさんの楽器を一つずつ聴いていきます。各楽器の音色、形、名前、特徴を覚えましょう。 バロック時代の巨匠ヴィヴァルディが孤児院の女学生のために書いた協奏曲「四季」などの名曲を、弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器の各セクションで演奏します。 ■オペラ「カルメン」より ハバネラ(歌)／ビゼー 世界中で一番上演回数が多いのがフランスの作曲家ビゼーが作ったオペラ「カルメン」です。スペインのタバコ工場で働く女性カルメンの恋の物語を描いています。スペインのハバネラという舞曲を使って恋心を歌う、情熱的な歌です。 ■交響曲第9番「新世界より」より 第4楽章／ドヴォルザーク チェコの大作曲家アントニン・ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」は、古今の全交響曲の中でも最上位の人気作です。第4楽章の冒頭には、鉄道好きのドヴォルザークが汽車の音を模したと言われる音楽が出てきます。 ～休憩～ ■【合唱でオーケストラと共演! ご希望の合唱曲でオーケストラと共演しましょう】 (「ヒリープ」、「翼をください」から選択していただきます。) 2)もし希望があればボディーパーカッションでも可能。 (DVDでの対応となります。) ■【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 日頃ピアノ伴奏で歌っているあなたの学校の校歌をオーケストラの伴奏で歌ってみましょう。 ■ポストホルン・ギャロップ／ケーニツヒ (ポストホルンとホウキのラッパでの演奏) ポストホルンとは昔郵便配達時に郵便が来たことを伝えるための楽器です。 そしてもう一つの楽器はホウキ?楽器? 聴いてのお楽しみです。 ■シンコペーテッド・クロック／アンダーソン シンコペーテッドクロックは、 時計が規則的に時を刻む様子を表していますが、 時々リズムが狂ってしまいます。 打楽器が活躍します。 ■アメイジング・グレイス／讃美歌 多くの人に知られている「アメイジング・グレイス」は、黒人たちの心の歌として歌い継がれてきた讃美歌です。 “grace”とは「神の恵み」「恩寵」の意味があります。 ■バレエ組曲「恋は魔術師」より 火祭りの踊り／ファリャ バレエ音楽「恋は魔術師」のクライマックス、悪霊払いの場面で演奏される情熱的でミステリアスな名曲です。 燃えたぎる炎のようなファリャの熱いメロディをお楽しみ下さい。 ■(アンコール)ヨハン・シュトラウスⅠ /ラデツキー行進曲 シュトラウスⅠ作曲のラデツキー行進曲を皆さんの手拍子を交えてお届けします。 ■コンサート後、質問コーナー(コロナが終息した際には御希望により弦楽器体験も可能)を設けます。    			
演目選択理由	前半=オーケストラの各楽器を紹介して、オーケストラに興味を持ってもらう導入をします。 またどこかで聴いた名曲、日本の曲、歌の曲など退屈することなく、楽しくオーケストラ入門ができます。 後半=児童との共演がメインです。ワークショップで習ったことを本番でその力を発揮しましょう。 そしてオーケストラ伴奏で校歌を歌うのは感動的です。アンコールでは音楽に乗せてみんなで手拍子をしてもらいます。 みんなで演奏する一体感を味わうことができます。			



児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	1)学校の希望合唱曲で合唱とオーケストラの共演を実現します。 2)オーケストラ伴奏での校歌斉唱。 3)アンコールのラデツキー行進曲において、生徒の手拍子の参加。 4)公演終了後に、生徒対象に質問コーナー(コロナが終息した際はご希望があれば弦楽器体験コーナーに変更)。		
出演者	第一ヴァイオリン:角田博之、森本真裕美、第二ヴァイオリン:青山朋永、ヴィオラ:馬場順子、チェロ:島田瑠萌、コントラバス:上野泰歳、 フルート:市川えり子、オーボエ:岸さやか、クラリネット:松田学、ファゴット:田中裕美子、 ホルン:山本愛沙子、トランペット:山崎恒太郎、トロンボーン:村井博之、打楽器:越川雅之 歌:西村薫		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 15 名 スタッフ: 4 名 合 計: 19 名	機材等 運搬方法	積載量: 2 t 車 長: 6.5 m 台 数: 1 台

【公演団体名 京都フィルハーモニー室内合奏団 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間	1 時間程度		
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時半	セッティング 8:30～ 10:00 リハーサル 11:00	13時30分～15時10分	15分	15時10分～ 16時20分	16時30分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	1人～500名くらいまで ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。				
	本公演	1人～500名くらいまで ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。				
ワークショップ 実施形態及び内容	・歌手1名、ピアニスト1名、司会兼スタッフ1名の計3名を派遣する。 ・ワークショップの最初に、京フィルメンバーによるミニコンサートを実施する。 ・本公演に向けて、発声、合唱練習を行う。 ・声を発することが不安であれば、ボディーパーカッションを2020年に撮影したDVD対応でも可能。「風になりたい」を打楽器奏者の指導で、体を打楽器にして共演しましょう。					
ワークショップ 実施形態の意図	プロ演奏者の的確な指導とアドバイスで児童、生徒たちの演奏レベル、並びに感受性の向上を図る。歌うことの楽しさ、和音の美しさ、全員で力を合わせて曲を完成さす喜びを指導する。					
特別支援学校での 実施における工夫点	各学校に合った進行を綿密な打ち合わせをもとに、児童生徒一人一人の実情や到達点に合わせた工夫をおこないます。 過去、本事業において、ヴァイオリン体験&共演をおこなった実績があります。 本公演は、演奏時間を短縮し、休憩時間を取らないで、子どもたちの体調に合わせて、トイレ休憩など途中で出入りをしてもらう事を可能としております。 午前中が希望の場合、対応します。その際は前日から搬入セッティングをさせていただきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					



C区分中学校

夢いっぱいコンサート

古都京都に誕生して今年で50年。子供たちを魅了する室内オーケストラとして「京フィル」の愛称で親しまれています。「あ～楽しかった！また聴きたい！」という子供たちの声援から生まれた熱気溢れたコンサートをお届けします。

<京フィルの魅力>

◆その一…
子供と音楽が大好きな
メンバーばかり

◆その二…
楽しい名曲の数々

◆その三…
オーケストラと共演！

美しい歌声と
迫力の演奏で大満足
のコンサート！

これは楽器？？？

校歌は先生の指揮で
歌いましょう！

弦楽器による
楽しい演奏♪

<プログラム>

■前半

ロッシーニ/ウィリアムテル序曲より
「スイス軍の行進」

楽器紹介

ビゼー/「カルメン」より ハバネラ (歌)
ドヴォルザーク/交響曲第9番
「新世界より」 第4楽章

～休憩～

■後半

【共演 合唱orボディーパーカッション】

【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】

ケーニッヒ/ポストホルン・ギャロップ
アンダーソン/シンコペーテッド・クロック

アメイジング・グレイス (歌)

ファリャ/「恋は魔術師」より

火祭りの踊り

コンサート後 質問コーナー

<僻地公演>

ラモーン/タンブーラン

楽器紹介

ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲「四季」より
「春」第1楽章

イベール/3つの小品より(木管五重奏)

ブッチーニ/私のお父さん (歌)

76本のトロンボーン

～休憩～

線路は続くよどこまでも

ドヴォルザーク/弦楽四重奏曲「アメリカ」より

ヴァイオリン体験コーナー

【共演 合唱orボディーパーカッション】

【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】

からたちの花 (歌)

ビゼー/「アルルの女」よりファランドール

コンサート後 弦楽器体験 or 質問コーナー

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K142	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	D/E	区分	C区分
公演団体名	[C区分]京都フィルハーモニー室内合奏団				制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	3室	条件	男性、女性、歌手の着替え用であるためカーテンがある部屋が希望です。(2室でも可能)				可	
搬入について	来校する車両の大きさ台股 *			2tトラック	1台	中型バス	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細								
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トントラック(幅2.2m 長さ6.5m 高さ3.1m)				可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				可	
	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由			・ひな壇等舞台大道具の搬入をするため ・雨天の場合、楽器が濡れないようにするため(いずれも対応について相談可能です) ・体育館横づけ不可の場合、昇降口から搬入することも可能です。					
	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1m	高さ	1.8m		可		
	WSIについて	参加可能人数	500名程度					可	
学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *	小学生	中学生		可		
所要時間の目安 単位:分		90分程度					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数			500名程度				可	
	舞台設置場所 *			フロア				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	10m	奥行	8m	高さ	指定なし	可	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態				可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		—	
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	楽器に太陽が当たらないようにするため			可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *				※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可
		ピアノの事前調律 *		不要			—		
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
	公演に必要な電源容量		1500Wコンセント	※主幹電源の必要容量				可	
	その他特記事項							応相談	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

